

■事業名 中学生のための起業体験講座

■趣旨及び概要■

千葉市と東京情報大学は、平成25年7月25日に締結した「地域経済活性化に関する連携協定」に基づき、将来の産業振興の基礎となる人材育成につなげるため、「中学生のための起業体験講座」を実施しました。

本講座は、千城台の商店街を舞台に、中学生達が地域の課題を把握し、起業するプログラムです。その企画を東京情報大学と千葉市が協働して実施しました。中学生達は、商店街をはじめとする地域住民、企業等からのアドバイスや大学生のサポートを受け、経済の仕組みや働くこと、地域社会との関わりについて学習しました。

1 主催

千葉市・東京情報大学

2 開催日時及び概要

1日目 平成25年10月5日(土)10:00~17:00

- 起業についての講義
- 地域についての講義
- 商店街の視察

2日目 平成25年10月6日(日)10:00~17:00

- 起業準備と資金調達

3日目 平成25年11月2日(土)10:00~17:00

- 出展の準備

4日目 平成25年11月3日(日)10:00~17:00

- 区民まつり本番、事業清算

3 開催場所

東京情報大学・千城台公園(若葉区民まつり会場)

4 参加者数

11名(千城台西中学校、千城台南中学校の生徒)



◎開催報告◎

■1日目■

開会にあたり、東京情報大学牛久保学長、千葉市神谷経済部長からの挨拶、並びに参加者の自己紹介を行いました。経済部長からは、市長メッセージの代読がありました。

そしてよいよスタートです。まずはベンチャー企業への投資業務を行っている企業担当者から、「起業の意義」や「会社をつくること」についての講義がありました。



「起業」という言葉自体、聞くことがなかった子ども達は、当初は不思議そうな顔をしていましたが、講師のわかりやすい説明に段々と引き込まれていっているようでした。

その後、ルールの説明、チーム編成(2チーム)及び社長の決定を経て、若葉区役所から「地域について」の講義がありました。若葉区の現状や課題、区民まつりについての説明があり、積極的な質疑応答もありました。

講義終了後は、大学のバスで千城台銀座通り商店街に移動し、店舗の視察とヒアリングを行いました。

視察した店舗は、ウエノオーディオ、かつあんにぎり、街なかステーション「はこいち」の3店舗です。子ども達はそれぞれの店主から、店舗の成り立ちや苦労話、区民まつり時の状況や注意事項などのヒアリングを行い、出展のヒントを得たようです。

再度大学に戻り、ヒアリング事項のまとめや、2日目の事業計画作成に向けた打ち合わせを行い、1日目が終了となりました。



【1日目 実施概要】

時間	概要	講師等
午前中	講義：「起業」について知る	(株)日本テクノゾーパソチャートナズ 西戸雄太氏
	ルール説明、チーム編成	
午後	講義：地域について知る	若葉区地域振興課
	千城台の商店街視察	協力：千城台銀座通り商店会 上野幸一氏

■2日目■

2日目は実際に事業計画を策定し、資金を調達するという本講座の最も重要なプログラムです。

まずは、実際の起業のサポートを行っている実務担当者の方からその役割についての説明がありました。

役割は、司法書士(登記等)、銀行(融資)、投資機関(出資)、公認会計士(監査)です。融資と出資の違いについては大人でもわかりづらいところがありますが、子ども達は非常によく理解し、説明者自身も非常に驚いていました。

続いてチームごとに事業計画の作成に入ります。子ども達は自分達のアイデアを実現するため、書面に落とし込んでいこうとしますが、中々うまくいきません。社長を中心に大学生のサポートによりコミュニケーションをとりつつ、会計士のサポートにより、アイデアを形にし、数字に表していく作業を進めていきます。



最終的に、社長が投資機関にプレゼンテーションを行いました。両社長とも完璧に近いプレゼンで、投資機関も舌を巻くほどでした。数か所の訂正を行い、再度のプレゼンにより、晴れて資金獲得となりました。

会場は時間を追うごとに熱を帯び、資金獲得後は会場から拍手も起こりました。子ども達はどっと疲れが出たようでしたが、アイデアが形になった瞬間の喜びを噛みしめているようでした。

【出展内容】

チーム名	出展内容
Nagashimax	タピオカを使用した飲物（オレンジジュース、アイ스티ー、ピーチティ）の販売
フルーティ UDA©	主に千葉市産フルーツ（イチゴ、バナナ、パイナップル、オレンジ、キウイ等）盛り合わせの販売

【2日目 実施概要】

時間	概要	講師等
午前中	起業に必要な手続きとは	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財) 千葉市産業振興財団 六本木知子氏 ・(株)千葉興業銀行 千城台支店 中村宏昭氏 ・公認会計士 西村晋氏、平野達也氏
午後	事業計画の作成と資金調達	

■ 3日目 ■

約1か月ぶりの集合となります。今回は、会社の登記手続きの後、2日目に獲得した資金を基に、必要な資材を購入し、区民まつりの準備を行いました。

計画作成時には気付かなかった問題も噴出し、悪戦苦闘しながらも準備を終えました。



【資材調達(買い出し)の様子】



【販売品試作の様子】

■ 4日目 ■

いよいよ区民まつり本番です。天候にも恵まれ、子ども達のやる気もみなぎっているようです。



開店前には出展ブースに市長も激励に訪れました。まつり開催中は、商品の提供が間に合わないほどたくさんのお客様にお買い上げいただきました。

まつり終了後は、東京情報大学に戻り、事業清算、会計監査、事業報告となりました。中々計算が合わず苦戦しながらも、公認会計士のチェックのもと、決算書類の作成と会計監査を終了しました。

両チームとも大幅な利益を上げ、大成功のうちにプログラムを終了することができました。

実際の販売では想定と違うことも多くあったようで、苦労の連続でしたが、終了後は皆晴れ晴れとした表情をしていました。



学校の授業では教わらない「起業」という知識を学ぶことによって、社会でも通じる力を養っていくこと、就職だけでなく起業するという選択肢があるということ子ども達にも感じてもらえたようです。

今回たくさんの方にご協力をいただいたことに感謝を申し上げます。今後も千葉市としてこうした講座を推進していきたいと考えております。